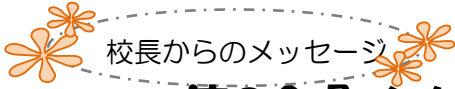


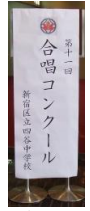
プラタナス

新宿区立四谷中学校
学校だより
第14号
平成23年11月28日



校長からのメッセージ

一流の合唱コンクールを踏まえ、第一級の四谷中学校へ



早いもので、合唱コンクールが終わってからすでに半月以上が経ってしまいました。今やコートがほしい季節になりました。時の経つのは早いものです。

さて、合唱コンクールについて、少し語りたと思います。生徒の皆さんは（そして、多分保護者の皆様も）他の学校の合唱コンクールに参加したことはないのではと思います。私はこれまで7校、さまざまな地域の学校で合唱コンクールの経験があります。良かった時も大変だった時もありました。素晴らしい合唱といい加減な合唱が、同じ会場で見られたこともありました。しかし、四谷中学校の合唱コンクールは、どの学校にも負けない素晴らしいものです。なぜか。

それは、全校一人残らず本当に一生懸命、前向きに歌っているからです。下を向いていたり、歌っていないかたりする人が、全くいません。そして、（私は2年目ですが）毎年、本当に合唱の質が向上し、前年より素晴らしい合唱コンクールになっています。また、何かの事情でうまく歌えない生徒も、次の年には必ず進歩がみられ、合唱に参加しているのです。運動会もそうですが、「前の年と同様か、それ以上に良いものを」というスローガンが実際に生きているのです。

この四谷中学校の運動会、そして合唱コンクールに集約された力は、何といたっても四谷という地域の文化力であり、風土や伝統に根付くものであると強く感じます。また、地域の中で生きる家庭の中にもそのような伝統が当たり前のように入っていると思うのです。けっして、今の生徒たちだけの力ではなく、学校だけの力だけでもない、学校・地域・家庭の総合力の発揮だと思わざるを得ません。

また、合唱コンクールの内容も実に素晴らしかったですね。今年度は実行委員会が例年以上に前面に出て場を盛り上げてくれました。生徒会長や実行委員長の挨拶、実行委員や審査委員の紹介など、どれも本当にきびきびとした自律的なものでした。書いた文を読まず、メモや何も持たずに堂々と話をしており、本当に感心しました。

新苑学級の合奏と合唱、実に感動的でした。（涙が出ました。）どの場面でも、最初に登場する人たちが全体の雰囲気を決めます。一生懸命さ。真摯な姿勢、前向きな姿勢など、学ぶべき点がたくさんあり、それにより合唱コンクールのトーンが決まったのです。また、昨年もありましたが独唱を取り入れ、一人ひとりが皆を引き付けました。実に、素晴らしい。

新苑学級では合奏と合唱の2曲ですが、各学年に合唱曲と課題曲があり、クラスごとの自由曲も含め、全員が3曲しっかりと歌うということで、これも四谷中学校らしい取り組みです。ぜひ、地域の方々にもっと聞いて戴きたいものです。

1年生の合唱はやはり中学1年生らしく、けなげな中もしっかりとしたクラスの団結が歌い込まれているようです。良く練習していたし、クラスのトラブルも乗り越えて一丸となっている姿が印象的でした。来年に期待がもてます。

2年生の合唱は、リハーサルの段階で非常に完成度が高く、ひよっとすると3年を凌駕（りょうが）するかと思いましたが。選曲も素晴らしく、難しい本格的な合唱曲をしっかりと歌っていました。リハーサルで見た質の高さをより発展・向上させれば、より素晴らしい歌声になったことでしょう。丁寧に歌い込むなど、来年に向けて期待したいところです。

3年生、本当によく頑張りました。やはり最上級生徒としてのプライドは、リハーサルの後よく発揮されたと思います。新宿文化センターでの昼食後の直前練習など、どの学級も気迫がありました。最優秀賞は1クラスだけでしたが、全体に、本当に素晴らしい合唱でした。卒業式でも素晴らしい歌声を響かせ、後輩が魅せられるようにしてほしいです。

アトラクションのPTA合唱や総員合唱など、残念ながら私は審査のため参加できませんでしたが、特にPTAの皆様は事前の熱心な練習の成果が十分発揮されたのではないかと思います。素晴らしい総員合唱でした。その後の審査結果発表や講評・最優秀クラスの再演など、全体を振り返るにふさわしいものでした。

各学年や担任が発行している学年・学級だよりには、合唱コンクールのことが詳しく取り上げられており、その後の生活のことなどについても、先生方の願いがしっかりと書かれています。ぜひ皆さんもご覧ください。（学年だよりなど、可能な限りホームページにも入れたいと思います。）私からは、いつもの通り、次の言葉を皆さんに贈ります。

「素晴らしい合唱コンクールをありがとう。この力を日頃の日常生活につなげてほしい。そして、次は素晴らしい学習発表会、卒業式となるよう、学級・学年・学校全体の雰囲気を高め、一人ひとりが学び成長できる、よりよい学校を目指し、頑張ろうね。」

合唱コンクール特集号



最優秀賞
優秀賞
優秀賞
奨励賞
伴奏者賞
指揮者賞

3年B組
2年A組
1年A組
新苑学級

2年B組 川又 萌
3年A組 三瓶 尚央登

「風のめぐるとき」
「信じる」
「COSMOS」
「YELL」

3年C組 赤間春成
3年B組 大原 龍



合唱コンクール、お疲れさまでした。大成功に終わりましたね。実行委員を中心に、練習スケジュールの立案から本番までさまざまな人の活躍が見られた合唱コンでした。各クラス、助け合い・協調・対立・不安・・・と、さまざまなドラマを乗り越えての合唱コンクールだったと思います。今回のプラタナスでは、写真とともに、各学年の苦労したこと・学んだこと・次に引き継ぎたいことなどを出版委員会の“Campus”から抜粋してご紹介します。

新苑学級

★ 苦労したこと

- ・曲に強弱をつけること

★ 楽しかったこと

- ・みんなで心を一つにして歌えたこと
- ・観客席でのインタビュー



2年生

★ 苦労したこと

- ・歌で迫力や臨場感をだすこと
- ・練習時間になかなかクラスがまとまらなかったこと

★ 学んだこと

- ・意見は言い合わないと言わらないということ
- ・仲間の大切さ
- ・歌を相手に届けることの大変さ・大切さ

★ 次に引き継ぎたいこと

- ・ケンカをして、絆を深めることも大切！



1年生

★ 苦労したこと

- ・3つの違う音を合わせるのが大変だった。

★ 学んだこと

- ・クラスの皆と協力することの素晴らしさや歌に込められた思いを読み取ることの大変さ

★ 次に引き継ぎたいこと

- ・クラスでまとまって協力することもハーモニーを作る上で大切だということ



3年生

★ 苦労したこと

- ・気持ちを一つにすること
- ・バランスとハーモニーの均衡をはかること

★ 学んだこと

- ・こんなに本気になれるということ

★ 次に引き継ぎたいこと

- ・パートごとの音を聞いて、良い点悪い点を出し合うこと
- ・相手の意見を尊重すること

